100年企業

“岡野バルブ製造”のリアルに触れる！DX変革 現場訪問イベント

～組織を変えた葛藤や失敗談を、現地で直接聞いてみませんか？～

地方企業が抱える「変わりたいけど、なかなか変えられない」という課題に対して、北九州で100年続く岡野バルブ製造がどのようにDX変革・新規事業開発に取り組んできたのか、そのリアルをお話しします。経営側・現場側、それぞれの視点から、組織を変える際の葛藤や失敗、社内での巻き込み方などをお伝えし参加者のみなさんと一歩踏み出すきっかけをつくるイベントです。



常盤木 龍治

沖縄のIT番長｜パラレルキャリアエバンジェリスト
岡野バルブ製造株式会社 取締役 DX推進本部長
沖縄ITイノベーション戦略センター　フェロー

×



佐藤 鉄平

岡野バルブ製造株式会社
IoM事業部長（新規事業）

×



堀口　優

岡野バルブ製造株式会社 執行役員
メンテナンス事業部 VQ事業統括（新規事業）

2027 1.19 TUE

Start 14:00 Close 17:00

会場 岡野バルブ製造株式会社「YARD」
イノベーション活動拠点
福岡県北九州市門司区中町1-14

対象 DXの着手・推進に課題を感じている企業経営者・DX推進リーダーの皆さま

定員 定員 30名
（先着順・1社2名まで）

参加費 無料

申し込はコチラ
1月8日（金）〆切

https://forms.gle/Dagt2jSmWvAp5bZA6

主催 九州DX推進コンソーシアム、一般社団法人九州経済連合会

協力 岡野バルブ製造（株）X-BORDER KOZA

圧倒的シェアを誇る100年企業は、なぜ「変わる」ことができたのか？

100年続く老舗企業が、変革に踏み出した理由。
岡野バルブ製造は、今年で創業100年を迎える老舗企業です。発電所向けバルブの製造・メンテナンスを通じて、社会インフラを支え着実に事業を成長させてきました。しかし、東日本大震災による福島第一原発事故をきっかけに、事業環境は大きく変化。約70億円規模の影響を受ける経験をしました。

「バルブだけでは、ミライを守れない。」

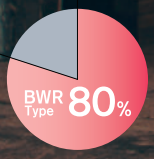
その危機感から、岡野バルブ製造は何を変え、どのように新たな挑戦を始めたのか。100年企業が取り組んできた組織変革・新規事業開発・DXのリアルをお伝えします。

CORE BUSINESS

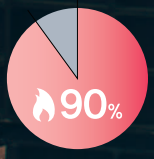
バルブ製造事業

原子力・火力発電所向け高温高圧バルブを主力製品として製造しています。同分野におけるリーディングカンパニーである当社の製品はこれまでに1000基以上、国内はもとより世界中の発電所に納入され、電力という社会インフラを支え続けています。

国内シェア



原子力発電所向け
高温高圧バルブ



火力発電所向け
高温高圧バルブ

国内事業用火力総数約300基
※当社調べ

メンテナンス事業

高度な技術と自社製バルブの知見を活かし、安全な連続稼働や寿命延伸を強力に支えています。現在では、発電プラント、バルブ以外にもメンテナンス領域を拡げています。

実績件数

累計プラント工事件数　1958年ー2021年　100万件以上

海外施工実績　20カ国以上

Program 進行内容（予定）

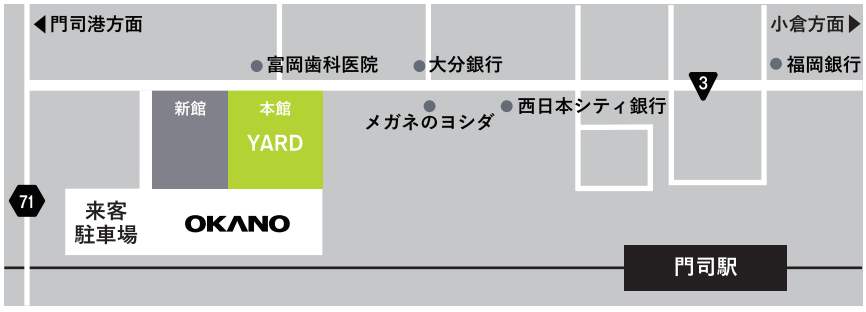
時間	内容	詳細
第一部 14:00~14:40	経営層講話 DX軍師・エバンジェリスト 常盤木 龍治 氏	・100年続く老舗企業のDXへの取組み ・事前アンケートで寄せられた参加者のリアルな悩みに回答！
第二部 14:40~15:40	事例紹介 佐藤 鉄平 氏（IoM事業部）× 堀口 優 氏（VQ事業部）	・現場発のDX事例紹介 （IoM調達、VALVIQUITOUS等の開発秘話など）
第三部 15:40~16:15	社内見学 実際にオフィス・開発スペースをご覧いただけます	・グループに分かれて社内を見学
第四部 16:15~17:00	交流会（軽食・ドリンク付） 登壇者・参加者 ネットワーキング交流会	・登壇者へ直接の相談や深掘り質問 ・DXに取り組む参加企業同士の情報交換・仲間づくり

Access 会場までのアクセス

会場　岡野バルブ製造株式会社「YARD」
イノベーション活動拠点
福岡県北九州市門司区中町1-14

JR門司駅 南口より徒歩3分

駐車場に限りがあります。近くのコインパーキングをご利用になるか、公共交通機関でご来場ください。



お問い合わせ

九州DX推進コンソーシアム事務局（デロイト トーマツ グループ） E-mail: kyushu_adxo@tohmatsu.co.jp
一般社団法人九州経済連合会　TEL: 092-791-4278 / Email: ict@kyukeiren.or.jp